



密閉型オーディオファイルヘッドフォンの“ゲームチェンジャー”

ゼンハイザーが打ち立てるオーディオファイルヘッドフォンの新たなスタンダード、HD 820

2018年1月8日ヴェーデマルク/ラスベガス—ゼンハイザーはCESで初披露するHD 820により、オーディオファイルサウンドの限界を超えます。密閉型デザインのダイナミックステレオヘッドフォンHD 820は、反響音を最小限に抑制する独自のガラストランスデューサーカバーにより、驚くほど透明感のあるサウンドを実現。どこまでもリアルでナチュラルな音場を生み出す、革新的なヘッドフォンです。

創業以来70年以上にわたり、サウンドの世界で新たなパフォーマンススタンダードを幾度となく打ち立ててきたゼンハイザーが、サウンドという名の地図を再び描き変えます。耳覆い型の新しいダイナミックステレオヘッドフォンHD 820は、密閉型モデルの可能性をさらに押し広げ、密閉型のサウンドクオリティの新たなベンチマークを築きます。



密閉型ヘッドフォンHD 820は、反響音を最小限に抑制する独自のガラストランスデューサーカバーにより、驚くほど透明感のあるサウンドを届けます。

ゼンハイザーのコンシューマー製品ポートフォリオマネージャーであるアクセル・グレレルは、HD 820について次のように述べています。「外出先でも、職場でも、自宅でも、情熱的なオーディオファンはいつでも音楽を100%楽しみたいと願っています。ハイエンドヘッドフォンは開放型デザインが一般的ですが、このデザインにはオーディオファイルサウンドをどこでも楽しむというわけにはいかないという問題点があります。HD 820はこの問題を解消するゲームチェンジャーとして、リスナーを周囲のノイズから遮断しつつ、卓越のサウンドを届けることに成功しました。HD 820は、密閉型ヘッドフォンとしては世界で最も透明感のあるサウンドを実現しています」



HD 820 はこのクラスのヘッドフォンの新たなリファレンススタンダードと呼べるでしょう。驚くほどリアルでナチュラルな音場を特長とする革命的なパフォーマンスは、特別なイノベーションによって実現したものです。HD 820 は、ゼンハイザーならではのリングラジエータートランスデューサーに、独自のガラスカバーを搭載。トランスデューサーの内部構造を見せる曲面ゴリラガラス(特許出願中)が、トランスデューサーの背面から2つのアブソーバーへと音波を反響させることにより、反響音を最小限に抑制します。

比類なきリスニング体験を約束するエンジニアリング技術

ドイツで製造される HD 820 は、インナーダンパーを内蔵した堅牢なメタルヘッドバンド、銀クラッド OFC ケーブル、金メッキプラグを採用。イヤークッション材は高品質な非アレルギー性合成皮革を素材とするハンドクラフトで、マイクロファイバーをクッション材に用い、リスナーを周囲ノイズから遮断します。これらの厳選素材とパーツが、ユーザーの五感に喜びをもたらしながら、比類のないリスニング体験をもたらします。

ゼンハイザーのオーディオファイル体験を完璧なものにするコンビネーション

ゼンハイザーがダイナミックヘッドフォンのために開発した HDV 820 アンプは、HD 820 の完璧なパートナー。常に安定したシンメトリカルな信号処理と極めて低い全高調波歪を実現する HDV 820 は、オーディオファイルヘッドフォンとの組み合わせにより、混じり気のないパーフェクトな音楽の喜びをリスナーに提供します。低キャパシタンスな独自のインピーダンス整合シンメトリカルケーブルを採用することで、完璧なコンビネーションによるシームレスなパフォーマンスをいつでも約束します。



ゼンハイザーがダイナミックヘッドフォンのために開発した HDV 820 アンプは、HD 820 とのコンビネーションに最適。

HD 820 と HDV 820 はいずれも、バランス出力の新たなスタンダードである Pentaconn コネクターを採用。ヘッドフォン用コネクターとしては最も接触抵抗が低いため、歪みが最小限に抑制され、より透明感にあふれたサウンド再生を実現します。

HD 820 は 2018 年初夏に発売を予定しています。

GES 2018 は 1 月 9~12 日の日程でラスベガスにて開催されます。ゼンハイザーブース(サウスホール 1、ブース 20606)にぜひお越しいただき、HD 820 を含むゼンハイザーの新製品を体感し、詳細をご確認ください。

ご掲載に関するお問い合わせ先
ゼンハイザージャパン株式会社
マーケティング担当
大澤・新井
新井携帯(090-6473-4189)